



家庭教育を考える研修会をオンラインで開催しました

10月15日（金）に「株式会社「打つ手は無限」代表取締役の鈴木稔先生を芳賀庁舎にお招きし、家庭教育を考える研修会を開催しました。新型コロナウイルスの感染状況は改善されてきていましたが、参加者の安全・安心を第一に考え、オンライン（ライブ配信）で実施しました。

鈴木先生の講話は、オンラインを感じさせないとても熱いものでした。特に「子育てでやってはいけないこと」や「子どもを変えようとせず、大人が対応を変える」などの内容に参加者は引き込まれた様子で、アンケートにも多くの感想が寄せられました。



また、講話中にブレイクアウトルームを用いて何度もグループ協議を行いました。参加者同士が和やかな雰囲気の中で情報交換ができたようでした。

今回の研修会は、準備等各教育機関や関係各所との連携・協力のもとで実施することができました。今後も、コロナ禍であっても方法を工夫し、少しでも学びの機会を提供したいと考えています。引き続きよろしくお願いたします。



ふれあい人権フォーラム（5/28） 会場：真岡市生涯学習館“とちおとめホール”

講話「ネット時代のコミュニケーション～差別を生まないために私たちにできること～」

講師 合同会社ロジカルキット・NPO 法人青少年メディア研究協会 代表 下田 太一 氏

下田先生から、ネット時代の現状やインターネットによるコミュニケーション、インターネットの危険性など、大変興味深い講話をいただきました。

「インターネットは、すぐ、いつでも、だれとでもつながる便利ツールであるが、使う人の判断力がより問われる」とのお話から、ネット時代でも思いやりの心が大切だということが伝わってきました。



第2回 JLC 研修会（6/6） 会場：芳賀青年の家



同日午後の「子ども地域活動指導者研修会」の準備をする予定でしたが、荒天のために中止となり、高校生だけで「館内ウォークラリー」を企画、実施することにしました。

これまで準備していたものを利用しながら、短い時間でゲームやルールを考える柔軟性が求められましたが、高校生は次々とアイデアを出し合い、時間いっぱいウォークラリーを楽しみました。

「ふれあい学習」に関する各種情報をお待ちしています。生涯学習やボランティア活動、子どものための地域活動、家庭教育支援等の情報をお寄せください。

芳賀教育事務所ふれあい学習課 ☎321-4305 真岡市荒町116-1

TEL 0285-82-3324 Fax 0285-82-5140 e-mail haga-leo-fureai@pref.tochigi.lg.jp

図書ボランティア研修会 (6/12)

会場：真岡市青年女性会館

講話「つなげよう!ひろげよう!子どもと本とわたしたち～」
講師 栃木子どもの本連絡会 小金沢頼子 氏
小金沢先生の穏やかな口調と幅広い本の知識に、参加者は興味深く聞き入りました。



また、参加者同士で交流会を行いました。同じ目標を持った志の高い方々ばかりなので情報交換の時間が足りないような様子でした。

コミュニケーション・ワーク研修会 (8/6)

会場：真岡市青年女性会館

講話「コミュニケーション上達法! ~よりよい関係づくりのために~」
講師 フリーアナウンサー 高瀬 美子 氏
高瀬先生は「コミュニケーションで大切なのは『笑顔』と『プラス言葉』。人を喜ばせる『プラス言葉』を意識して使うと心も前向きになる」と実演を交えて話されていました。



各市町での「ふれあい学習」の活動を紹介します!

【真岡市】 真岡東中学校コミュニティ・スクール導入に向けた取組

真岡東中学校では、令和4年度からのコミュニティ・スクール導入に向け、地域とともにある学校づくりを進めています。これまで、保護者や地域の方が学校支援ボランティアとして校内の消毒や設備の補修、本の読み聞かせなどを積極的に行い、様々な形で学校運営に関わっていくための体制づくりが進んできています。

今年度は新たに東中パパさん学校応援隊による支援や、学校の文化祭において高校生ボランティア(JLC)が運営に参加してキャンプファイヤーを担当するなど、幅広い年代にふれあい学習の輪が広がっています。今後も学校、家庭、地域が連携・協力し、「地域の子どもを地域で育てる」活動を推進していきます。



【益子町】 スズムシ飼育教室

益子町では、コロナ禍により「ましこいきいきトライやるスクール」や「交流体験の翼」など、子どもたちの交流活動・体験活動を推進する取組が思うように進められていないのが現状です。そんな中、例年にも増して大盛況だったのが「スズムシ飼育教室」で、19家族40名の参加がありました。講師の先生からスズムシの生態や飼育のポイントを教えてもらった後、親子で飼育箱を作ります。そして、先生がふ化させた幼虫を分けてもらい、飼育を始めました。



秋になるとスズムシが鳴き始めたことや、来年ふ化させることを目指して大きな飼育箱に換えたことを報告してくれる家族もありました。

【茂木町】 ふるさと運動学習

茂木町では、町の未来を担う子どもたちが、町内の歴史や自然を学び、人と人とのふれあいの大切さを育むことを目的に、町内小学校の5・6年生を対象に「ふるさと運動学習」を実施しています。

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、実施時期やプログラムの内容を変更しましたが、19名の申込がありました。

町内の寺社仏閣をめぐる「ふるさとめぐり」、茂木の自然を体験する「山っ子活動」、那珂川を遡上したサケの卵を育て、放流する「サケの生態観察教室」です。子どもたちが大人になっても、ふるさと「もてぎ」を好きでいてくれるよう、町の良さを活かした事業を実施していきます。



今後の研修計画

- ・地域コーディネーター養成研修会② 11月30日(火) 13:30~ 芳賀庁舎
- ・ふれあい学習ネットワーク 2月1日(火) 13:30~ 真岡市民会館小ホール
- ・ジュニアリーダー研修会③ 2月6日(日) 9:00~ 芳賀青年の家